

エレベーターに「花火」

わが社の
プラス1

=2=

ハイン 三条

電飾で「シースルー」彩る

年末年始の三条市西本成寺2では夕方から10分に1回、イルミネーションの花火が打ち上がる。エレベーターの保守・点検、リニューアルの「ハイン」が、5階建ての社屋でシースルーエレベーターを使って点灯している。

7年前に現在地に移転。自社ビル建設に当たり、エレベーターの構造を一般の人にも見てもらいたいとし、シースルーを採用した。イルミネーションは、せっかくあるシースルーエレベーターを生かそうと、PRの一環で始めた。エレベーターの細長い構造から花火を思いつき、バージョンアップしながら続けてきた。

新型ウイルス禍で中断したものの、今冬3年ぶりに復活した。3万個のLEDライトを特別チームの社員が設置。プログラミングも担当している。社のロゴに使用している。

エレベーターホールに続く玄関には、エイム・テクノロジー（東京）が開発した自動搬送ロボットを置いている。エレベーターに連動し、単独で指定の階に移動して荷物を届けることが



シースルーエレベーターに飾られたイルミネーション。10分置きに花火が打ち上がる。クリスマス仕様から正月向けに模様替えしたハイン三条市西本成寺2



可能な最新機で、ハインも設置に協力する。

温泉宿やビジネスホテルなどに導入実績があるという。無線技術を使ってロボットが自分でエレベーターを操作。フロントから指定した客室の前まで行くと、電話をかけて呼び出すこともできるといふ。ほかに掃除ロボットもある。

待機中は充電器に自分で2月中旬ごろまでの予定。

点灯は午後4時～10時。

2月中旬ごろまでの予定。

〈メモ〉ハインのシースルーエレベーターは住宅街に視界が開けており、5階まで上がると三条市の市街地が見渡せる。内部や自動搬送ロボットも見学が可能。問い合わせは、0120（33）5581。



ハインに設置されているエレベーター連動の自動搬送ロボットハイン三条市西本成寺2